

早稲田現代中国研究拠点（WICCS）研究班

1. 研究班名称	次世代研究会：「東アジア“戦後”秩序と中国」
2. 研究班の主旨	現在の中国をめぐる国際関係（アジア地域）を二つの「戦後」秩序の複合体として理解する。一つは、敗戦国日本をめぐる戦勝国間の「戦後」秩序、もう一つは米中冷戦終焉後の「戦後」秩序である。この二つが複雑に重なり合ったものを現在の姿と考えたい。当研究会は、集まって議論するだけでなく、凝集性のある成果を対外的に公表し、最終的に出版することを目指して活動を続けている。研究会は毎月1回の頻度で開催し、6名のメンバーがそれぞれ分担の章を発表する。